研究分野	授業科目名	科目責任者
生理系分野	認知神経科学研究	和田 健二

開講年次	共通／専攻／選択	単位数	
1～4	必須専攻	20	

目的

（1）認知機能および関連する神経ネットワークなどの神経生理の基礎を理解する。
（2）認知症および関連疾患の病態(症状, 病理)を理解する。
（3）英語論文を抄読し, その内容を理解する。
（4）統計の意義を理解し, 統計学の基礎を身に着ける。

授業到達目標

（1）認知神経科学の基礎を研究報告会で具体的に説明できる。
（2）データベースを構築し, 統計解析を行い, その結果の意義を説明できる。
（3）研究結果を図表等にまとめて, 研究打ち合わせ, 学会発表（ポスター, 口頭）, 論文等, 様々な様式で発表することができる。
（4）英語論文を４年間で２編以上作成できる。

授業計画

月日	曜日	時間	担当者	授業内容
毎週	金	15:00 – 16:00	和田 健二	認知症および関連疾患の研究について

評価方法

（1） １・２年次に中間発表へ出席する。
（2） ２年次に中間発表で発表する。
（3）APRIN e-ラーニングプログラム（eAPRIN）の必須単元を受講する。[受講期間：１年次に受講。]
（4） １週間ごとに実験内容を履修手帳にまとめ, 科目責任者の認定印をもらい, 学期ごとに提出する。

課題（レポート等）に対するフィードバック

（1） １か月ごとの研究成果の報告に対して, 指導・助言を行う。
（2）中間発表の抄録作成時に指導・助言を行う。

教科書

ISBN-9784260041669, 認知症ハンドブック(第２版), 中島健二・下濱　俊・冨本秀和・三村　將・新井哲明（編集）, 医学書院, 2020

参考書

ISBN-9784260028585, 認知症疾患診療ガイドライン 2017, 認知症疾患診療ガイドライン作成委員会（編）, 医学書院, 2017
ISBN-9784498129269, 認知症テキストブック, 日本認知症学会（編）, 中外医学社, 2008

準備学習（予習・復習等）

（1）実習前に, 教科書・参考書等を読み, 約１時間程度の予習を行う。
（2）毎週, 履修手帳に研究計画・内容を簡潔に記載する。
（3）研究終了後, その日のうちにデータを記録し, 月１回指導者に提出する。

修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

（1）卓越した研究成果をあげ, 認知神経科学の深い学識を獲得する。
（2）学術研究が国民からの信頼, 負託に応えるものであることを理解し, 高い倫理観を身につける。

注意事項・メッセージ

大学院生として, 認知神経科学の勉強, 実験に熱心に取り組んで下さい。教教科書に記載されているよりもはるかに多くの未知な知見が存在しています。臨床における疑問点を研究によりひとつひとつ解明し, 研究結果が臨床応用可能となることを望んでいます。